第34回 事実に基づく論文・エッセー募集要項

主催 公益財団法人 北野生涯教育振興会

当財団では、毎年、生涯教育に関係のある身近な関心事を課題にした、論文・エッセーの募集を行っています。広く多くの方々からのご応募をお待ちしています。

1. 課題 「日本が“生き抜く力”—今、私ができること」

2. 論文の趣旨

今、日本を取り巻く環境は、あらゆる面で厳しいものとなってきております。特に、東日本を襲った大震災、原発事故からまもなく1年になろうとしています。未だに被災地の一部は瓦礫の山と化し、生き残った人々にも心に深い傷を残しました。

この度の国難を契機にして、被災した人も、しなかった人も日本人全体として震災から学んだ教訓を活かしていかなければならないと思います。

震災後1年、今しかやれないこと、やるべきことは、「震災から学んだこと」を忘れないために後世に伝え、語り継いでいくことだと思います。

そのために、課題として「日本が“生き抜く力”」を取り上げました。

「今、日本に残されている力」「今、求められる日本人の魂」「これから日本が築くべき価値」などについて思いを馳せ、言葉で表現し、それを一人ひとりが実現し、「生き抜く力」の糧にしてほしいと願っています。

今回の課題に取り組むことが、日本の価値を見直し、日本人の精神構造を建て直し、魂を入れ、「たくましく」そして「たのましく」生き抜いていくきっかけになれば幸いです。

3. 応募資格 書く意欲のある方なら、特に制限はありません。

4. 応募方法
- ① 応募は日本語に限ります。
 - ② 縦書き400字詰原稿用紙8枚～10枚とします。
 - ③ ペン書き又はワープロに限ります。
 - ④ 論文・エッセーのほかに、原稿用紙1枚に副題・氏名(ペンネーム不可)・性別・年齢・郵便番号・住所・電話番号・職業・簡単な略歴・情報源(何によってこの「論文募集」を知ったか)を必ずご記入のうえ添付してください。

5. 論文募集
- ① 自作未発表の論文・エッセーに限ります。
 - ② 内容は事実や体験に基づいたものに限ります。(創作不可)
 - ③ 応募された論文・エッセーは返却いたしません。

6. 締切日 平成24年5月24日(木) (当日消印有効)

7. 審査員 (敬称略・五十音順)

石井 威望	東京大学 名誉教授
市橋 淳平	(公財)北野生涯教育振興会 常務理事
小笠原英司	明治大学 経営学部 教授
工藤 秀幸	麗澤大学 名誉教授
小松 章	武蔵野大学 教授
耳塚 寛明	お茶の水女子大学 副学長
森 隆夫	お茶の水女子大学 名誉教授
山田 雄一	明治大学 名誉教授

8. 入賞発表 平成24年8月初旬。入賞者には直接ご本人に通知します。入賞作品は、内容と氏名・年齢・職業・住所の一部(市区町村名まで)が本や新聞、ホームページで発表される場合があります。

9. 賞

1席(1編)	賞状および副賞	50万円
2席(3編以内)	賞状	副賞 10万円
3席(5編以内)	賞状	副賞 5万円
佳作(約10編)	賞状	副賞 3万円

10. 記念品 入賞作品を1冊の本にまとめた出版物を応募者全員に11月下旬 記念品として発送します。

11. 表彰式 平成24年11月9日(金)
会場: ホテルオークラ (東京都港区)

12. 著作権・出版権 入賞作品の著作権・出版権は公益財団法人 北野生涯教育振興会に帰属します。

13. 提出先 〒153-0053 東京都目黒区五本木1-12-16
問合せ先 公益財団法人 北野生涯教育振興会 論文募集係
TEL 03-3711-1111